

2017年度

S 世界史問題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

紀元前14世紀、エジプト王アメンホテプ4世は従来の神々の崇拝を禁じ、唯一神アトンのみの崇拝を命じた。この改革は、新しい写実的な¹⁾(イ)美術を生み出したが、王の死によって途絶えた。当時、エジプトに居住していた一部のイスラエル(ヘブライ)人は圧政に苦しめられたがその後脱出し、これを彼らの民族神(ロ)による救済と信じた。彼らは後に王国を建設したが、前6世紀にはユダ王国の滅亡により政治的独立をいったん失った。こうした危機をイスラエル人は唯一神崇拝を強化することで乗り越え、やがて民族の精神的支柱となる神殿を再建してユダヤ教を確立した。

一説によると同じころ、インドのガンジス川中・下流域で、シャカ族出身で仏陀や釈尊その他の尊称で呼ばれる(ハ)が活動していた。(ハ)はすべては無常であり、正しい認識と実践によって苦しみに満ちた現世から解脱できるとし、万人の平等とすべての命への慈悲を唱えた。これが仏教の始まりである。当時のインドでは、アーリア人と先住民がまじわってゆく過程で生じた、「色」を意味する語(ニ)に由来する身分制と、その最高位の身分である(ホ)階級による複雑な祭式の独占が行われていたが、仏教はこうした先行宗教のあり方への批判を含んでいた。紀元前後には、民衆の救済を強調する菩薩信仰にもとづいて、従来のもっぱら自らの悟りを追求する姿勢を変革してゆく運動が行われた。7世紀にヴァルダナ朝⁴⁾を創始したハルシャ王はヒンドゥー教徒であるにもかかわらず他宗教にも理解を示し、ベンガル地方に設立されたナーランダー僧院を庇護して、仏教研究を促進した。

1世紀、ローマ帝国支配下のパレスチナの<あ>地方出身のイエスによる活動は、当時のユダヤ教内部の改革運動のひとつであった。自民族内の病者や被差別者に対する神の無条件の愛を説いたイエスは、ローマの支配を受け入れる当時の王家や神殿祭司たちとも、またユダヤ教の宗教規則の実践を重んじるパリサイ派とも対立し、最後はローマ総督⁵⁾に引き渡されて処刑された。しかしイエスが復活したという信仰にもとづいてキリスト教⁶⁾が生まれ、ペトロ(ペテロ)と並んで、(へ)によってローマ帝国各地の異邦人に対して布教がなされた。(へ)は「異邦人への使徒」を自称し、後にその多数の書簡は『新約聖書』に収められた。

アラビア半島のメッカに生まれたムハンマドは、7世紀初め唯一神(ト)の啓示を受けてイスラーム教を開いた。彼は大商人による富の独占を批判したために迫害されたが、のちに⁷⁾メッカを無血征服したさいに(チ)神殿から多神教を排除し、これを聖殿とした。ムハンマドに対する神の啓示は聖典『コーラン』にまとめられ、ハディースに伝わる

ムハンマドの言行である（リ）と並んで、イスラーム法学の基礎になった。また9世紀、<い>朝時代に設立されたと言われる「知恵の館」(バイト＝アルヒクマ)では、ギリシア語の哲学や科学の文献が数多くアラビア語に翻訳された。これがラテン語への翻⁸⁾訳を介して西欧にもたらされ、12世紀にスペインのトレドをひとつの中心として生じた「12世紀ルネサンス」として花ひらいた。

⁹⁾ローマ教皇を最高指導者として戴くカトリック教会の権威は、14世紀には、教皇がフランス王の監視下に置かれるなどして弱体化した。この時期にイギリスではワット＝タイラーの乱の思想的指導者が、「アダムが耕しイヴが紡いだとき、誰が領主であったか」と聖書の物語を用いて農奴制の廃止を主張した。そのイギリスではウィクリフがラテン語の聖書を英語に翻訳し、¹⁰⁾またベーメンではフスによるチェコ語訳が出版された。16世紀前半に至ると、ルターがギリシア語原典にもとづいて『新約聖書』のドイツ語訳を出版し、それを参考にティンダルが出版した英訳聖書がイギリスの宗教改革を加速させた。一方カトリック教会も1545年からトリエント公会議を開いて対抗宗教改革を行い、その旗手となったイ¹¹⁾エズス会（ジェズイット教団）は宣教師をインドその他のアジア諸国に派遣した。また、¹²⁾当時のインドでは、ヒन्दゥー教とイスラーム教の融合をはかる運動も見られた。¹³⁾

A. 文中の空所(イ)～(リ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>・<い>にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から1つずつ選び、その記号をマークせよ。

- <あ> a. ガザ b. ガリラヤ c. シリア d. フェニキア
<い> a. アイユーブ b. アッパース
 c. セルジューク d. ファーティマ

C. 文中の下線部1)～13)にそれぞれ対応する次の問1～13に答えよ。

1. アメンホテプ4世によって崇拝を禁じられた神々のうち、古都テーベの神官団が奉じた神はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
a. アモン b. ヴィシュヌ c. マルドゥク d. ラメセス
2. ユダ王国を滅ぼした新バビロニアが、ユダヤ住民を強制移住させた事件は何と呼ばれるか。その名をしるせ。
3. 後にキリスト教聖典の第1部として採用されたユダヤ教聖典は、キリスト教聖典では何と呼ばれるか。その名をしるせ。

11. 宗教改革はヨーロッパの各地で展開され、そこから後のプロテスタント諸派が生まれた。フランスの人文主義者で、スイスのジュネーブを中心に「予定説」を提唱し、後に「長老派」と呼ばれる教派を形成するに至った宗教改革者は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. カルヴァン
 - b. ツヴィングリ
 - c. ノックス
 - d. ペーテルソン兄弟
12. ポルトガルはインド沿岸部から東南アジアを経て中国南岸部へと次々にアジア貿易の拠点を拡大していった。その貿易ルートを利用して、1549年に日本に初めてキリスト教を伝えたスペイン出身のイエズス会宣教師の名をしるせ。
13. イスラーム教の影響下でヒンドゥー教を改革し、偶像崇拜やカースト制度を否定することでシク教の開祖となった人物の名をしるせ。

Ⅱ. 次の文を読み、下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

ユーラシア大陸東部で10世紀までに生まれた王朝の都は、黄河文明の中心地であった中原と渭水盆地を中心とする黄河中流域¹⁾に集中している。この一帯はユーラシア大陸中央部の高原地帯や砂漠・草原地帯、オアシス地帯、南の長江流域とつながる陸路や水路の集まるところで、交通の要所だった。

現在確認されている最古の王朝である殷の遺跡とされる殷墟は、黄河の北方、太行山脈の東麓に位置する。西方の遊牧民であった周は関中に定住して殷の支配下にはいり、のちに殷を滅ぼして王朝を建てた。この王朝交替は、「天子は、天命により天下を治める」ため、天子が悪政を行えば、天命は別の有徳者に移るとい²⁾う考え方で説明され、交替の形式には「放伐」と「禪譲」がある。紀元前8世紀、周は西北の遊牧民に都の（イ）を攻略され、中原に遷都した。以降、多数の国の分裂と抗争³⁾が続き、新たな社会秩序を求めて多様な思想が生まれた。自己（「華」・中国）の文明を中心とし、他者（夷狄）の文明を劣っているとす³⁾る華夷思想もこの時代に育まれた。

前221年、最初の統一王朝である秦が誕生し、「華」は王朝の支配地域全体を指すようになった。秦の滅亡後、次の統一王朝となったのは漢で、都を関中の長安に置いた。秦・漢は、以降の中国王朝の支配・統治体制の基本形となり、多くの民族を融合して、漢語を用い、漢文化⁴⁾を継承する漢民族が形成された。漢代には支配領域が拡大して、「華」は華北平原を指し、そこに住む漢文化を共有する人々が「華」人となり、「夷」は周辺諸民族を指すようになった。⁵⁾

一方、ユーラシア大陸北部・中央部には、遊牧民や狩猟民、オアシス民の世界があった。前3世紀末、匈奴がオアシス地帯を勢力下におさめ漢を圧迫した。漢の武帝は匈奴の勢力を退け、南は（ロ）を滅ぼして南海9郡を置き、東は（ハ）⁶⁾を滅ぼして楽浪など4郡を置き、西はタリム盆地のオアシス諸都市にも支配を拡げた。「華」と「夷」は交易によって結ばれ、漢が滅亡すると、人口が激減した漢民族地域に、北方の遊牧民族がこの交易の道を利用して移住した。次の三国時代⁷⁾には、晋によって華北が統一されたがすぐ内乱が起き、「五胡」と総称される諸遊牧民族が蜂起した。これにより華北の漢人は、長江中・下流域の江南に移住して江南地帯の人口が増え、この地帯の開発が進んだ。その過程で華北・江南を舞台に多くの政権が生まれた。都を長安に置いた隋は南北の分裂を統一し、華北と江南を結ぶ大運河を建設した。次の唐も都を長安に置いた。隋と唐は「夷」である鮮卑系とされる王朝であるが、漢文化を共有すること¹⁰⁾で「華」化し、交通の要所に都を置くことで交易網を拡げた。

10世紀初めに唐が滅亡すると、「華」は再び分裂状態となり、北方民族が「華」を圧迫した。宋を建てた趙匡胤は、都を大運河と黄河の交点にある都市に置き、2代太宗は主要部を統一した。¹¹⁾後に大運河の南端の都市に遷都するが、いずれも農産物の生産量が向上して経済的に重要な地域となった江南と、華北とを結ぶ流通の要所である。

一方、北方ではモンゴル系の契丹が支配領域を拡げ、(ニ)の建国を援助した代償に河北・山西の北部を獲得した。契丹は国号を遼とし、モンゴル高原東部に都を置きながら宋を脅かして和議¹²⁾を結んだ。遼は「華」である華北の一部も支配した最初の「夷」の王朝である。遼を追い払って華北を占領した女真(女直)の金も本拠地は中国東北部だが、華北支配のために燕京に都を置いた。13世紀になると、ユーラシア大陸全域に及ぶことになる(ホ)が建てられた。その東部が元で、「華」は「夷」の国の一部となった。

14世紀に自然災害や内紛によって(ホ)が解体すると、江南を拠点とする漢民族の明が都を金陵に置くが、後に北方民族の勢力に対抗するため、北京に遷都した。明は海禁策と朝貢貿易¹³⁾で貿易を統制し、積極的な対外政策によって朝貢国の地理的範囲を拡大した。しかし15世紀半ばには、圧迫するモンゴル系のオイラト(瓦剌)を制圧しようと出兵して敗北¹⁴⁾し、16世紀にはヨーロッパ人によるアジア進出が本格化し、貿易統制は困難になって朝貢国に対する明の権威は弱まった。交易によって拡がった世界の中では、もはや明を頂点とする華夷思想に基づいた天下は、維持できなかつたのである。

16世紀末、東北部では女真部族が明に対抗し、後に国号を清と改め、明を滅ぼし、都を(ヘ)から北京に遷都した。「華」の地の支配領域を拡大した清の皇帝は、「華」の天子と「夷」の君主を兼ね、その行政区域は、本拠地である中国東北部と漢民族地域の省を直轄領とし、非漢民族地域は藩部¹⁵⁾としていた。藩部では各々の伝統的な社会・文化の維持と自治が認められ、各々の首長を通じて間接統治が行われた。¹⁶⁾

清がロシアとの間で国境を定めた(ト)条約は、歴代王朝で初めて外国と対等な形式により、天下ではなく国家の領土を画定した条約だったが、清はロシアとの外交を、藩部を統括する中央機関に担当させた。華夷思想とそれに基づく天子・天下の観念は、「華」と「夷」が具体的に示すものを変えながら、継承されたのである。

- A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。
- B. 文中の下線部1)～16)にそれぞれ対応する次の問1～16に答えよ。
- 次の王朝のうち、黄河中流域に都をおいた王朝はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 韓 b. 斉 c. 楚 d. 趙
 - この考え方は何と呼ばれるか。その名をしるせ。
 - この時代の前半を春秋時代、後半を戦国時代と呼ぶ。春秋時代、戦国時代に関する次の問 i～iii に答えよ。
 - 春秋時代、周王の権威のもとに列国の主導権を握った有力諸侯は何と呼ばれたか。その名をしるせ。
 - 春秋・戦国時代には多彩な思想が生まれた。春秋時代末期を生き、無差別の愛を唱えた思想家は誰か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 荀子 b. 荘子 c. 墨子 d. 孟子
 - 戦国時代、前4世紀の秦に仕え、法家思想に基づいた改革によって秦の強国化に貢献した人物の名をしるせ。
 - この基本形の1つが、皇帝が官僚を用いて直接統治をする官僚制である。漢で行われた地方長官の推薦による中央官僚への登用制度の名をしるせ。
 - この文化において重要な思想である儒学の経典を解釈し教授する「五経博士」の設置を建言した儒学者の名をしるせ。
 - この皇帝の治世下で行われたのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 郡県制と封建制を併用する郡国制が始められた
 - 呉楚七国の乱が鎮圧され、中央集権体制が確立された
 - 蔡倫によって改良された製紙法による紙が献上された
 - 中国で最初となる年号「建元」が制定された
 - オアシス地帯支配の拠点として設けた河西4郡のうち、のちに千仏洞と呼ばれる石窟寺院が造営された場所はどこか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 亀茲 b. 酒泉 c. 敦煌 d. 武威
 - この三国の英雄の活躍を描いた歴史物語を元末明初に編纂したとされる人物の名をしるせ。

9. この五胡とは匈奴・鮮卑・羯・氐・羌を指すとされる。このうちの匈奴が中心になって建てた政権はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 漢 b. 西涼 c. 前秦 d. 北魏
10. この王朝では、外国からきた留学生を高官に登用することもあった。玄宗の統治期に日本から遣唐使として唐に赴き、唐の官僚に登用され、李白や杜甫とも親交のあった人物の名をしるせ。
11. この時期の農業に関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 湿地を堤防で囲み、干拓して田にする技術が生まれた
- b. 『斉民要術』は、この時代の農業の最新技術書である
- c. 「蘇湖（江浙）熟すれば天下足る」と言われた
- d. ひでりに強い早稲種の占城稲が導入された
12. この和議の名をしるせ。
13. 朝貢国に正式な通交の証である割符を発行し、それをもつ船とのみ貿易を行う制度を初めてしいた皇帝は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 永楽帝 b. 建文帝 c. 洪武帝 d. 宣徳帝
14. これにより捕虜となって、後に解放された明の第 6 代皇帝の名をしるせ。
15. 北京に遷都した皇帝の名をしるせ。
16. 清の藩部でない地域はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 雲南 b. 青海 c. チベット d. モンゴル

【以下余白】

